



親子交流会特集

令和6年度 第8回 のびのび親子交流会を実施しました！

7月26日(金)に、本校を会場として、のびのび親子交流会を実施しました。当日は、お子さん10名、保護者13名の合計9家族23名にご参加いただきました。今年度は、数年ぶりの1日開催となり、午前午後と、お子さん・保護者それぞれに、体験活動や座談会等を行いました。のびのびだより8月号では、その様子をお届けします。ご参加いただいた皆様、大変お世話になりました。また、今年度ご都合のつかなかった皆様、ぜひ来年度のご参加をお待ちしております。

これからも、視覚支援学校地域支援センターは、本県の視覚障がい教育を支えていきます。今後とも、御理解・御協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



子どもグループ1班 「イカの解剖」



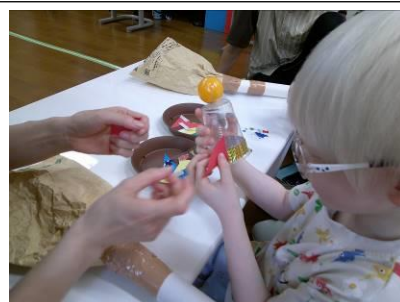
1班は、イカの解剖を行いました。生のイカの体の外側、内側をよく見て、触って、身体の仕組みを観察しました。長さやにおい、手触り、色など、子ども同士で感想を話しながら、イカの身体の仕組みを知ることができました！



子どもグループ2班 「ロケットをとばそう」



2班は、プラスチックのコップを飛ばすロケットを作って遊びました。紙袋をしわくちゃにして空気を送り込む部分、紙コップに飾りをつけて飛ばす部分と、世界に一つだけの自分だけのロケットを作って、友達と飛距離を競い合いました！



子どもグループ3班
「ひんやりあそびをしよう」

3班は、それぞれの好きな手遊びや音遊び、泡遊びをして
過ごしました。また、部屋の大型遊具やおもちゃで、自由に
身体を動かして楽しく遊びました！



子どもグループ午後
調理「クリームドーナツ」



①パンをくりぬく



②油をぬって、焼く



③パンを冷やす



⑤生クリームを
泡立てる



⑥生クリームをパン
に絞り入れたら、
完成！

⑦いただきま〜す☆



④冷えるのを待つ♪



保護者グループ午後
弱視体験～座談会

保護者グループは、午前中は自由
参観。午後、弱視体験活動と
座談会を行いました。

～内容や感想など～

- ・いろいろな見え方や悩みや環境の違いを改めて感じました。
- ・自立に向けては、当事者の先生の話が参考になりました。
- ・細かい状況はみんな違うけれど、わかる！と思うこともたくさんあって、参加できて良かったです。
- ・座談会をもう少しやりたかったです。



地域支援センター 目の相談室 のびのび

相談専用 TEL 080-7347-3908 mail shien-gr@fcs.ed.jp

※ 地域支援センターは県立視覚支援学校内に設置されています。

〒960-8002 福島市森合町 6-34

TEL 024-534-2574 FAX 024-533-2470

URL <https://fukushima-sb.fcs.ed.jp>

担当：地域支援センター主任 遠藤紘子

